

# YAMAHA-37CK (Cruising Ketch)







重厚なスタイリングに  
贅を尽したキャビンに  
乗る人の名誉と誇りが象徴されています。  
最高級クルーザー  
クルージングケッチ登場。

#### エクステリア

ヨットでのんびりと海の休暇をすごすご家族や仲間たちの姿が、多くなっています。ヤマハはそんな時代の流れに応じて、YAMAHA-37CKを誕生させました。クルージングも洋上での生活も、心ゆくまで満喫していただけるヤマハの最高級クルーザーです。ご家族や友人の手で操船できることを考慮して、センターコックピット(艇中央部の操船とくつろぎの場)を設けました。デッキ面での動きが少なくすむのはもちろん、操舵やシート操作をここで行うことができます。イージーセイリングを追求した設計です。メイン(前部)とミズン(後部)の2本マストのケッチリグは、強風時でも安定した帆走性を発揮します。長距離クルージングに、大きな安全性をもたらしました。YAMAHA-37CK。ご家族とのふれあいの場として、思索の場として、そして海に浮かぶ別荘として、毎日を意欲的に生きる方がたに、いま大きなゆとりをそえて、お届けいたします。

●バウ(前部)デッキのウェル(収納部)にはムアリングロープ(係留用ロープ)が、デッキ下に設置されたロッカーにはチェーンがそれぞれ収納できます。アンカーは船首のローラーに架けておくことができます。

●メインマスト(前部のマスト)は強度を保つため、デッキを貫通しており、ミズンマスト(後部のマスト)はデッキ上にとりつけられています。どちらもセールはマストの中を通るワイヤーで引き上げています。強風時にセールの縮めるリーフ装置は簡単に、すばやくできるスラブリーフ式です。

①ドッグハウス(デッキ上の構造物)は高めにとり、両サイドに長いキャビンウィンドを設置。ドッグハウス上には安全性を考慮して、チーク製の手すりを、そして2つの大きな明りどりの窓を設けました。メインキャビン(中央部船室)の明りどりは700×700mm。フォアキャビン(前部船室)の方は550×550mm。気持ちのよい陽ざしをキャビン内へさそいます。



② コックピットは艇中央部に配置。操船のラクなラットステアリング(ホイール式)を中心にウィンチ類・ブロック(滑車)類・シート類を1m以内に集中しました。ここで操舵やシート操作・ウィンチ操作などが行えます。クルーワークの効率化を考慮した設計です。フロアは広く深く確保。チーク製のシートはおとな5人がゆったりとすわれます。ステアリングの前部にテーブルをセットすれば、船上パーティなどに最適なスペースになります。

③ ビルジポンプ(排水ポンプ)は手動式です。オプションで電動式をとりつけることが可能。つねにクリーンなクルージングが楽しめます。

④ スタン(後部)デッキは突起物をおさえたプレーンなレイアウトです。広さも十分に確保。のんびりと日光浴などを満喫できます。明り通りの窓は700×750mmと大きく、アフタキャビン(後部船室)に採光をもたらします。物入れも大型で、救命ボートなどをゆったりと収納できます。

⑤ エンジンルームはトータルバランスを考慮して、艇中央部に配置しました。スペースを広くとつたため、メンテナンスがラクに行えます。エンジンは経済性・耐久性にすぐれたヤマハディーゼルMD20を搭載。機走最高速度は約8ノット。長距離クルージングにも安定した走行性を発揮します。

**インテリア**

デッキで船上パーティを楽しんだあとは、快適なキャビンが、くつろぎのときをひろげます。YAMAHA-370Kは充実した洋上生活を満喫していただけよう、数かずの豪華な装備を満載しました。37フィートの艇体を前部、中央部、後部の3つのキャビンに分け、調理スペース、ナビゲータースペース、そして2つの化粧室などを有機的にレイアウトしました。フォアキャビンは寝台とセール置場をかねています。メインキャビンはやすらぎの場。U字型のラウンジシートでご家族でくつろぐとき、またお客さまをおもてなしするとき、大きな充足感が心をみたくすことでしょう。アフタキャ

ビンはオーナー専用です。化粧台や引き出しなどクルージングクetchを持つ人にふさわしい洗練された調度がととのえられています。メインキャビンの高さは2mと余裕をもって確保。選びぬかれたチークをぜいたくに使って温かい雰囲気をかもし出しています。YAMAHA-370Kは乗るほどにその味わいを深め、末永くご愛用いただけるクルーザーといえるでしょう。

⑥ メインキャビンはギャレー(キッチン)とのつながりを大切にした設計です。壁・床ともチーク仕上げ。中央のテーブルはヒール時でも安心な手すりやボトルホルダーを装備。バース(寝台)は折りたたみ式のパイロットバースとセティバースを含めて、メインキャビンだけで3名分を用意しました。キャビンの両サイドには棚も豊富。室内をいつも整頓しておけます。

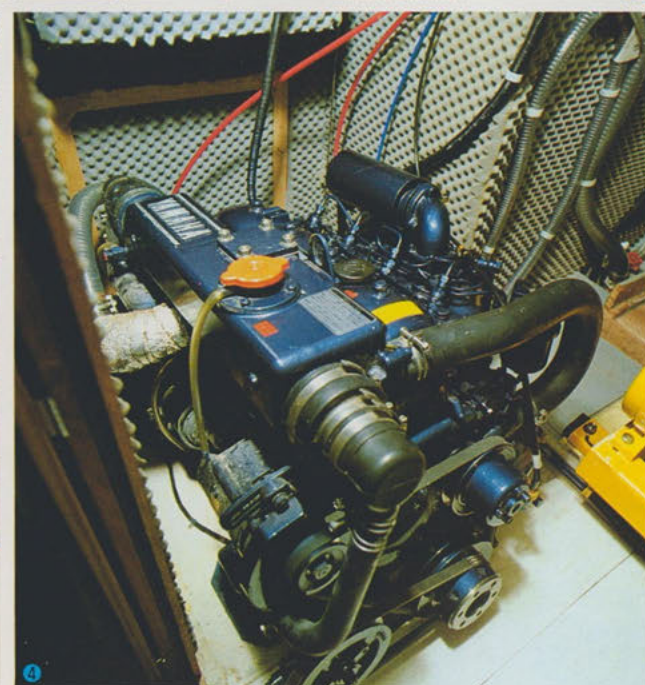
⑦ ギャレーはコーナーを有効に生かすL字型です。電動給水式の清水タンク(330ℓ)、ステンレス製のダブルシンク(流し台)、3連レンジ(オープン付)、レンジフード、アイスボックス(110ℓ)、食器棚などを機能的に配置しました。

⑧ ナビゲータースペースはメインキャビンへの階段を降りたポートサイド(左側)に配置。テーブルは900×750mmと大型です。作業性を考慮して、やや角度をもたせ、フレキシブルライトを装備しました。また引き出しや計器類のための棚など、収納スペースも充実しています。

⑨ フォアキャビンはスタボードサイド(右側)をセール置場にして、ポートサイド(左側)に2段のバースを用意。ゆったり休息をとることができます。大型の明り通りの窓はセールの出し入れに便利。採光も充分です。

⑩ フォアキャビンの化粧室には洗面台、マリントイレ、清水ポンプ、小物入れなどが使いやすく、コンパクトにまとめられています。

⑪ ハンギングロッカーはメインキャビンとアフタキャビンの2ヶ所に配置。オーナー用とクルー用に分けて使用できます。キャビン入口の階段下にはオイルスキン(防水着)などの物入れを設置。スッキリと収納できます。







### くつろぎのときを

大きな満足感で包む風格あるインテリア。

オーナーのための個室です。

オーナーズルームは、艇の中で最も揺れの少ないアフトキャビンにレイアウトしました。2名分のバースを用意。化粧台、鏡、引き出し、棚などが使いやすくアレンジされています。クルージングケッチのオーナーにふさわしい、やすらぎの空間といえるでしょう。

また、アフトキャビンの化粧室はオーナー専用です。洗面台、マリントイレ、清水ポンプ、小物入れをコンパクトにまとめました。天井の高さも1.8mと十分に確保されています。



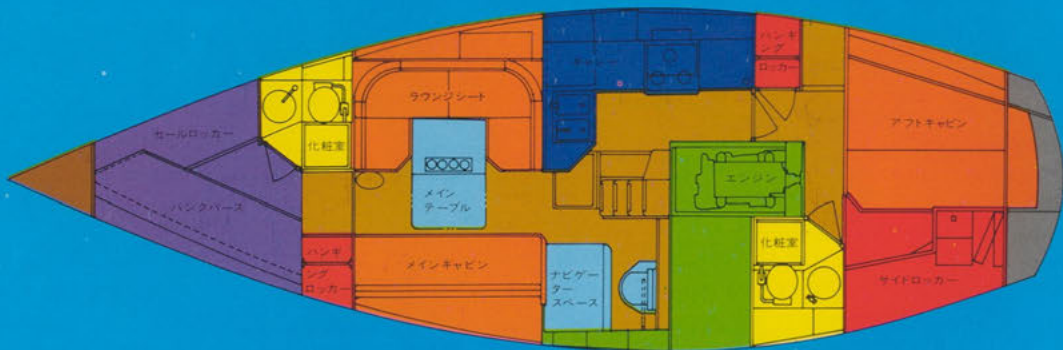
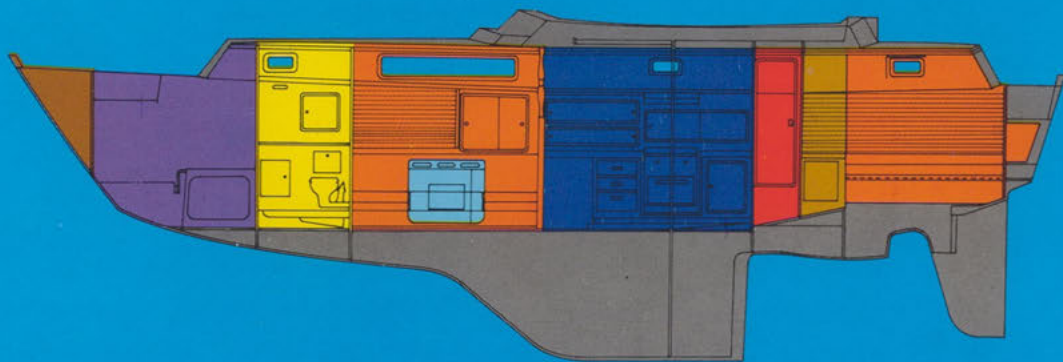
# YAMAHA-37CK (Cruising Ketch)

## 主要諸元

全長	11.20 (m)
水線長	9.00 (m)
全幅	3.70 (m)
吃水	1.60 (m)
排水量	5,620 (kg)
バラスト	2,100 (kg)
全セール面積	55.40 (m <sup>2</sup> )
補機	ヤマハディーゼルMD20

## カラーリング

ハル：スノーホワイト&ネイビーブルー  
 デッキ：ライトアイボリー&ネイビーブルー



縮尺1/80



●本仕様は改良のために予告なく変更されることがあります。

●製品のカラーは印刷の関係で実物と異なって見えることがあります。

●写真の中にはオプション装備品を含むことがあります。

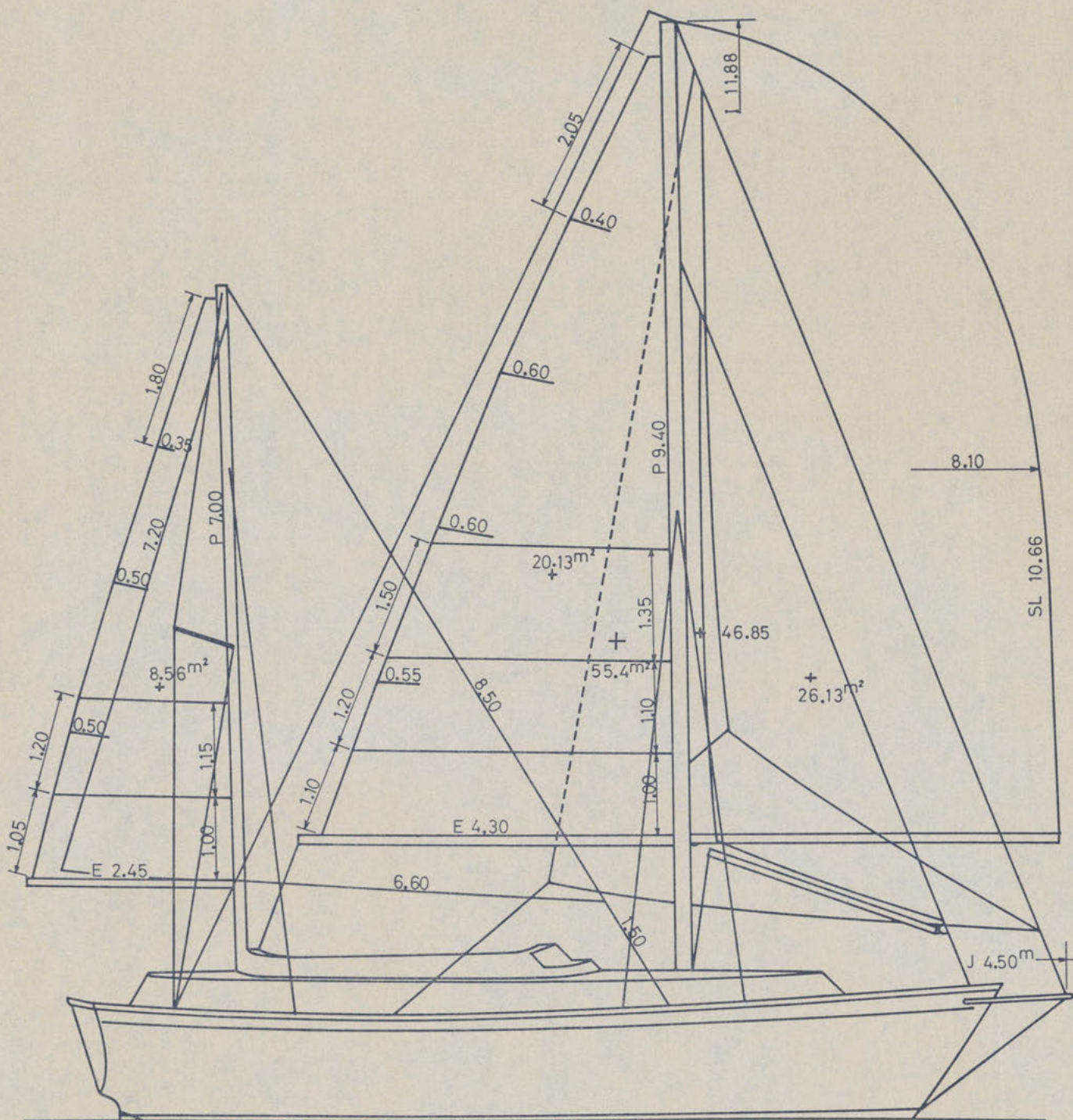
●製品お買い上げの際は取扱説明書をよくお読みください。



天候・備品・点検・海図の確認を



# YAMAHA-37CK (Cruising Ketch)



縮尺 1/70

0 1m 2m